

No.	014	—	2004	事務事業名	中山間地域等直接支払事業			細事務事業名						公的関与	9
-----	-----	---	------	-------	--------------	--	--	--------	--	--	--	--	--	------	---

PLAN	課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	一部委託		実施計画	該当	事業期間	平成 27 年度	～	令和元年度		
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興			主要施策	(5) 農業生産基盤の充実				
	事業の対象	一定の基準を満たす中山間地域の農地を対象とし、集落協定に基づき5年間以上継続して農業生産活動を行う農業者等						根拠法令	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律						
	事業の目的	最終的	担い手の育成等による農業生産活動の維持を通じて、耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保することを目的とします。					今年度	制度を活用した耕作放棄地の発生防止、地域・集落の活性化、将来に向けた農業生産活動等の継続的な実施が図られるように、集落に対し支援を行います。						
	活動内容	①	集落協定に基づく耕作放棄地の発生防止活動支援					④	集落協定に基づく体制整備に向けた積極的取組の支援						
		②	集落協定に基づく水路・農道等の維持管理活動支援					⑤							
		③	集落協定に基づく多面的機能増進活動支援												
	成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
					業務の性質上、指標設定になじみません。				目標						
							実績								
							目標								
							実績								
							目標								

DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産				費	
	直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
		国・県支出金	66,328 千円		66,035 千円		69,811 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	33 千円		416 千円		210 千円						
		一般財源	22,699 千円		22,719 千円		24,176 千円						
		計（A）	89,060 千円		89,170 千円		94,197 千円						
	人件費（B）	正職員工数・経費	0.682 人	4,181 千円	0.682 人	4,256 千円	0.682 人	4,260 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費（A＋B）		93,241 千円		93,426 千円		98,457 千円						

CHECK・ACTION	一次評価者	農林振興係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
	必要性	中山間地域は平地に比べ、農業の生産条件が不利な地域であり、農用地を維持・管理していくためには本制度が必要です。													
	有効性	本制度を活用し、各集落において活性化を図る多様な活動が行われており、また、集落内で協力することで耕作放棄地の発生が防止されています。													
	達成度	本制度を活用した耕作放棄地発生防止活動、水路・農道の維持活動等が各集落において行われています。													
	効率性	本制度の交付金は国が1/2、県が1/4を負担しており、一般財源に対する負担が大きく抑えられています。													
	当面の課題	対象とする中山間地域の高齢化が進んでおり、集落によっては積極的な活動が困難になりつつあります。													
	改 革 計 画	担い手の育成等が図られるよう、集落に対し積極的に働きかけていきます。													
	二次評価者	農林振興課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項		条件不利地の中山間地域において農村を守ることは重要ですので、次期への円滑な移行に向け、引き続き支援を行ってください。												

No.	014	—	2014	事務事業名	農村環境改善センター維持管理事業				細事務事業名					公的関与	6
PLAN	課 名	農林振興課			係 名	農林振興係			電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	施設の維持管理			事業運営方法	一部委託			実施計画	非該当		事業期間	年度	～	期間設定なし
	総合計画	政策目標	※ 該当なし				政策項目					主要施策			
	事業の対象	農村環境改善センター及び施設利用者							根拠法令	東温市農村環境改善センター条例及び同条例施行規則					
	事業の目的	最終的	農林業の振興及び生活環境の改善、農村の環境整備を効果的に推進するために、本施設の適切な維持管理に努めます。						今年度	施設の劣化状況を把握する調査を行った結果を元に適切な修理を行い、施設の維持管理に努めます。					
	活動内容	①	施設利用予約管理						④						
		②	施設の総合管理事務(設備保守点検、清掃委託、経常的経費等)						⑤						
		③	施設の修繕業務												
	成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
					業務の性質上、指標設定になじみません。				目標						
							実績								
							目標								
							実績								
							目標								
DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費			
	直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	421 千円		850 千円		257 千円								
		一般財源	1,148 千円		1,529 千円		9,896 千円								
		計(A)	1,569 千円		2,379 千円		10,153 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.250 人	1,533 千円	0.333 人	2,078 千円	0.333 人	2,080 千円							
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
	全体事業費(A+B)		3,102 千円		4,457 千円		12,233 千円								
CHECK・ACTION	一次評価者	農林振興係		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	これまで、社会福祉協議会の事務所として利用されていたが、事務所の移転により農林振興課が管理者として最低限の施設の維持管理を行っていく必要があります。													
	有効性	社会福祉協議会の移転により空いた施設の利用方法を検討する必要があります。													
	達成度	社会福祉協議会以外の利用頻度は少ないため、農村環境の改善という目標はあまり達成できていません。													
	効率性	施設の老朽化に対する長寿命化、事務所利用を想定した場合の全体改修費用は、多額となる見込みです。													
	当面の課題	劣化状況調査の結果、指摘された事項の改善と事務所利用を想定した改修を行う場合、多額の改修費用がかかる恐れがあります。また、社会福祉協議会の移転後にどのような施設利用をするのか、農村環境の改善という観点を踏まえて見直す必要があります。													
	改 革 画	社会福祉協議会移転後にどのような施設利用の要望があるか調査を行い、活用方法を踏まえた内部改修案を検討していきます。													
	二次評価者	農林振興課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
	二次評価での指摘事項		将来的な施設の利活用を推進するとともに建物の長寿命化に取り組んでください。												

No.	014	—	2024	事務事業名	有害鳥獣捕獲事業			細事務事業名					公的関与	4	
PLAN	課名	農林振興課			係名	農林振興係			電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営			実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興				主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進			
	事業の対象	市内の山林及び山林に隣接し、有害鳥獣が出没する農地及び農作物							根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律					
	事業の目的	最終的	有害鳥獣による農地及び農作物への被害を最小限に抑えることを目標とします。						今年度	有害鳥獣捕獲による個体数減少、侵入防止柵の設置等により、農作物への被害軽減を図ります。					
	活動内容	①	有害鳥獣の捕獲事業						④						
		②	農地等侵入防止施設の整備事業						⑤						
		③													
	成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
		有害鳥獣被害面積			有害鳥獣による農地への被害面積			ha	目標	5	3	1	1		
実績									9	7					
							目標								
							実績								
							目標								
							実績								
DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費			
	直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考						
		国・県支出金	5,787 千円		7,090 千円		6,936 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	11,883 千円		12,208 千円		12,368 千円								
		計(A)	17,670 千円		19,298 千円		19,304 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.233 人	1,429 千円	0.233 人	1,454 千円	0.233 人	1,455 千円							
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
	全体事業費(A+B)		19,099 千円		20,752 千円		20,759 千円								
CHECK・ACTION	一次評価者	農林振興係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
	必要性	有害鳥獣による農作物等への被害は、収穫量の低下、耕作意欲の減退、耕作放棄地の増加を招くことから、対策を行う必要があります。													
	有効性	有害鳥獣捕獲による個体数減少と、侵入防止施設の設置による被害抑制を合わせて行うことによる効果的な被害減少が図られています。													
	達成度	有害鳥獣による被害面積はほぼ横ばいに推移しており、被害拡大が抑えられています。													
	効率性	国・県が実施する各種事業を活用し、一般財源の負担軽減を図っています。													
	当面の課題	有害鳥獣捕獲従事者の高齢化が進んでいるため、新規従事者の確保を進めていく必要があります。													
	改 革 計 画	有害鳥獣捕獲に必要な狩猟免許について、普及・啓発を行うほか、新規狩猟免許取得者に対する支援等も検討していきます。													
	二次評価者	農林振興課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項		農家の耕作意欲の減退や耕作放棄地の増加を招かないよう、引き続き事業推進に努めてください。												

No.	014	—	2107	事務事業名	農地中間管理事業			細事務事業名						公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	----------	--	--	--------	--	--	--	--	--	------	---

PLAN	課 名	農林振興課		係 名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興			主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進				
	事業の対象	東温市内の農用地等を貸したい土地所有者、借りたい農家						根拠法令	農地中間管理事業の推進に関する法律						
	事業の目的	最終的	農用地等を貸したいという農家(出し手)から、農用地等の有効利用や農業経営の効率化を進める担い手(受け手)へ農用地利用の集積・集約化を進めます。				今年度	農用地の集積及び集約を進めます。							
	活動内容	①	農用地の貸付希望の農地中間管理機構への登録					④	農地中間管理機構を活用して、農用地の貸し借りが成立した場合の補助金交付						
		②	農用地の貸受希望者の農地中間管理機構への登録					⑤							
		③	農用地利用配分計画の策定												
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
				事務の性質上、指標設定になじまない。				目標							
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									

DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
	直接事業費		平成 30 年度決算	令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備 考					
		国・県支出金	5,202 千円		3,542 千円		10,975 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	2,601 千円		1,771 千円		5,489 千円						
		計(A)	7,803 千円		5,313 千円		16,464 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.124 人	760 千円	0.124 人	774 千円	0.124 人	775 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		8,563 千円		6,087 千円		17,239 千円						

CHECK・ACTION	一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	農地中間管理機構が行う事業で、市町が関与している。県が各種補助事業との連携を進めているため、今後活用の増加が見込まれる。												
	有効性	他事業との連携による活用が進んでいる。												
	達成度	県全体での目標値はありますが、市町ごとの目標はありません。しかし、成果としては、あまり上がっていないと考えます。												
	効率性	国の施策により、農地中間管理機構と連携し実施しており、本市独自の判断で見直すことは、困難であるが、土木事業や各支援との連携が進んでいる。												
	当面の課題	認定農業者や地域の中心経営体の増加が課題となっています。												
	改 革 計 画	農用地の集積化・集約化の担い手となる集落営農組織の法人化や認定農業者の支援を更に推進します。												
	二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項		担い手への農地の集積、集約化を図るため、本事業の有効活用に努めてください。											

No.	014	—	2111	事務事業名	愛媛県農業共済組合事業				細事務事業名					公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp				
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	補助等		実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興			主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進				
事業の対象	愛媛県農業共済組合（農業災害補償法に基づき、災害や病気等により農畜産物の被害を受けた農家を救済するために設立されている組織）						根拠法令	農業災害補償法						
事業の目的	最終的	農家負担の軽減及び農業共済事業の充実・強化				今年度	農業共済事業等の情報を提供するための広報誌・周知文書の作成、左記書類の農家への郵送							
活動内容	①	東温市農林漁業団体補助金交付要綱に基づき、補助金の交付事務を行います。				④								
	②	経営所得安定対策に係る現地確認を行います。				⑤								
	③	鳥獣による農作物の被災状況等の確認や統計処理を実施します。												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
			事務の性質上、指標設定になじまない。				目標							
							実績							
							目標							
							実績							
							目標							

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
直接事業費		平成 30 年度決算	令和 元 年度決算	令和 2 年度予算	備考							
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
	一般財源	363 千円	363 千円	363 千円								
	計（A）	363 千円	363 千円	363 千円								
人件費（B）	正職員工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円								
	臨時職員工数・経費	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円								
全体事業費（A＋B）		363 千円	363 千円	363 千円								

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	農業災害補償法で、この制度は農業共済組合又は市町で行うと規定されいることを鑑みると、制度を円滑に実施するため、市による財政的負担は必要と考える。												
有効性	市で、この制度を運営するのは、人的・財政的に困難であり、補助金にによる組合の支援が適切であると考ええる。												
達成度	農業共済事業は、組合により滞りなく実施されており、達成していると思われる。												
効率性	農業共済事業は、組合により滞りなく実施されており、適正であると考えている。												
当面の課題	大災害が頻発する近年において、農作物等に甚大な被害が生じている。また、コロナウイルス感染症の影響による販路喪失等による収入減少があり、経営再開や営農継続が困難となってきた。												
改革計画	農業保険は、農業者のセーフティーネットとして基幹的役割を果たすことから、普及促進と利用拡大が急務となっており、行政及び関係機関と連携を図りつつ加入推進に取り組む。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	2	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		被害を受けた農家の救済のため、農業共済組合の事業加入促進に協力してください。											

No.	014	—	2117	事務事業名	多面的機能支払交付金事業				細事務事業名					公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	--------------	--	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

P L A N	課 名	農林振興課		係 名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興			主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進			
	事業の対象	農業者を中心とした活動組織						根拠法令	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律					
	事業の目的	最終的	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図ります。					今年度	農地や農道等の施設の維持に取組む活動を支援します。					
	活動内容	①	農村環境保全向上活動支援事業補助金交付要綱に基づき、補助金の交付事務を行います。					④						
		②	活動組織の事業計画等の認定を行います。					⑤						
		③												
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
				事務の性質上、指標設定になじまない。				目標						
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								

D O	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
	直接事業費		平成 30 年度決算	令和 元 年度決算	令和 2 年度予算	備 考							
		国・県支出金	41,800 千円	42,819 千円	45,920 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	34 千円	42 千円	490 千円								
		一般財源	14,038 千円	14,361 千円	15,277 千円								
		計（A）	55,872 千円	57,222 千円	61,687 千円								
	人件費（B）	正職員工数・経費	0.596 人	3,654 千円	0.596 人	3,720 千円	0.596 人	3,723 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費（A＋B）	59,526 千円		60,942 千円		65,410 千円							

C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	農林振興係	総 合 評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）												
	必要性	農地・農業用水等の資源や農村環境を守っていくため、活動を支援する必要があります。												
	有効性	農業者等が主体となって活動が行われており、有効性の高い事業となっています。												
	達成度	本制度を活用した耕作放棄地発生防止活動、水路・農道の維持活動等が各地域において行われています。												
	効率性	国・県・市が協調して取組んでおり、効率的に事業を実施することができています。												
	当面の課題	制度や手続きに複雑な部分があり、活動組織を支える人たちの負担が増しています。												
	改 革 画	活動組織が円滑な事業実施を行うことができるように、制度や手続きについて分かりやすく周知していきます。												
	二次評価者	農林振興課長	総 合 評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、現在の組織活動が持続・発展されるよう支援を続けてください。												

No.	014	—	2125	事務事業名	農業次世代人材投資事業			細事務事業名					公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN	課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興			主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進			
	事業の対象	新規に農業を始めようとする方。独立・自営就農時の年齢が原則50歳未満であること。						根拠法令	東温市農業次世代人材投資資金交付要綱					
	事業の目的	最終的	持続可能な力強い農業の実現に向け、担い手の確保を図ります。					今年度	新規就農する青年等に対し、農業を始めてから経営が安定するまで、最長5年間、最大年額150万円を支給します。					
	活動内容	①	青年等就農計画の内容について審査等を行います。					④						
		②	交付対象者へ農業次世代人材投資資金を交付します。					⑤						
		③	交付期間内及び交付期間終了後5年間、就農状況の確認を行います。											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
				事務の性質上、指標設定になじまない。				目標						
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								

DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
	直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
		国・県支出金	12,125 千円		14,250 千円		25,500 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		計（A）	12,125 千円		14,250 千円		25,500 千円						
	人件費（B）	正職員工数・経費	0.199 人	1,220 千円	0.199 人	1,242 千円	0.199 人	1,243 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費（A＋B）		13,345 千円		15,492 千円		26,743 千円						

CHECK・ACTION	一次評価者	農林振興係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
	必要性	経営を開始したばかりの新規就農者は、経済的に不安定であるため、特に支援する必要があります。													
	有効性	各地域での農業の担い手として期待される青年就農者への給付金の交付は、農業用機械の購入等、営農環境の整備に有効に活用されています。													
	達成度	給付を終えた後も、就農者は地域農業の担い手として活躍することが期待されます。													
	効率性	国の制度に基づいて実施しており、就農者の経営に影響のないよう遅滞なく給付を行います。													
	当面の課題	農業技術が未熟であったり、施設等の設備が不十分であるなど、新規就農者特有の問題があり、交付期間終了後の農業経営の安定に課題があります。													
	改 革 計 画	各関係機関が協力して、資金面も含めた施設整備や営農指導による支援を行います。													
	二次評価者	農林振興課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項		担い手が減少する中、新規就農者の確保・育成は重要ですので、関係機関と連携し技術面・資金面両面の支援を続けてください。												

No.	014	—	2126	事務事業名	人・農地プラン推進事業			細事務事業名					公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	-------------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp				
事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興				主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進			
事業の対象	市内全域の農家						根拠法令	人農地問題解決加速化支援事業実施要綱						
事業の目的	最終的	地域における農業経営や集落営農の話し合いに基づき、地域における人と農地の関係を明確にするため、地域の農業の5年～10年先を見据えた中長期計画を定め、持続可能な地域農業の確立を図ります。				今年度	市内全地域のプランの実質化を推進します。							
活動内容	①	現在農耕作者の確認と後継者の有無				④								
	②	現在耕作中の農地の地図化				⑤								
	③	10年後の地域の農業のあり方について集落での話し合い。												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標			
			事務の性質上、指標設定になじまない。				目標							
							実績							
							目標							
							実績							
							目標							
						実績								

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
直接事業費		平成 30 年度決算	令和 元 年度決算	令和 2 年度予算	備考							
	国・県支出金	0 千円	0 千円	55 千円								
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
	一般財源	15 千円	17 千円	110 千円								
	計（A）	15 千円	17 千円	165 千円								
人件費（B）	正職員工数・経費	0.100 人	613 千円	0.100 人		624 千円	0.233 人	1,455 千円				
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費（A＋B）		628 千円		641 千円		1,620 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	地域の農業の現状と将来について地元農家が話し合う重要な場です。												
有効性	地域の農業の現状と将来について地元農家が話し合う重要な場です。												
達成度	人の出入りの更新のみで、満足な話し合いの場を持っていません。												
効率性	各地域ごとに話し合いの場を設定しなければなりません。												
当面の課題	作成してから6年程度経過し、実態にそぐわなくなっており、国からプランの実質化を早急に求められています。												
改 革 計 画	農業委員等を通じ各地区の関係者において話し合いの場を設け、プランの実質化を推進します。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項		各地区の人・農地プランが、実態に即した実効性のあるプランとなるよう、実質化に向けた活動を支援してください。											

No.	014	—	2127	事務事業名	担い手農業者機械等導入支援事業				細事務事業名					公的関与	1
PLAN	課名	農林振興課			係名	農林振興係			電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営			実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興				主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進			
	事業の対象	地域農業を担う認定農業者等							根拠法令	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律					
	事業の目的	最終的	認定農業者の経営規模拡大を促し、地域農業の維持・発展を図ります。						今年度	要望のあった認定農業者に対し、農業用機械等の購入支援を行います。					
	活動内容	①	認定農業者の農業経営効率化のため購入した農業用機械等に対し補助を行います。						④						
		②							⑤						
		③													
	成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
					事務の性質上、指標設定になじまない。				目標						
							実績								
							目標								
							実績								
							目標								
DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費			
	直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考						
		国・県支出金	6,128 千円		4,242 千円		7,500 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	2,384 千円		1,879 千円		2,500 千円								
		計（A）	8,512 千円		6,121 千円		10,000 千円								
	人件費（B）	正職員工数・経費	0.120 人	736 千円	0.120 人	749 千円	0.120 人	750 千円							
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費（A＋B）		9,248 千円		6,870 千円		10,750 千円									
CHECK・ACTION	一次評価者	農林振興係		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
	必要性	農業用機械を導入することは認定農業者の農業経営効率化のため必要です。													
	有効性	農業用機械の導入・更新は農業者にとって大きな負担であるので、負担軽減に大きく役立っています。													
	達成度	要望は多いが、条件が厳しい上、予算の割り当ても少なく、要望通りの支援はできていません。													
	効率性	条件が厳しくなったことで、利用できる認定農業者が少なくなりました。													
	当面の課題	認定農業者の確保・育成は重要であり、認定農業者経営発展支援事業は県単独事業の実施に併せて行う事業です。市としても、認定農業者が少ない地域では更なる担い手の確保・育成が急務であるため、事業を推進する必要があります。													
	改計画	県と市の協調補助であることから、県に対し補助件数を増やすよう要望します。													
	二次評価者	農林振興課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項		担い手が減少する中、本事業による認定農業者の経費負担の軽減は有効ですので、事業の持続・発展に努めてください。													

No.	014	—	2129	事務事業名	自伐型林業の広報・研修事業			細事務事業名						公的関与	1
PLAN	課名	農林振興課			係名	農林振興係			電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業			事業運営方法	直営			実施計画	該当	事業期間	平成 30 年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興					主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進		
	事業の対象	東温市内で自伐型林業に従事したい方							根拠法令						
	事業の目的	最終的	自伐型林家の育成						今年度	林内作業車による間伐材の搬出講習					
	活動内容	①	自伐型林業の講習会						④	林内作業道の開設講習					
		②	チェーンソーの取り扱い講習						⑤						
		③	チェーンソーによる伐倒講習												
	成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
					事務の性質上、指標設定になじまない。				目標						
							実績								
							目標								
							実績								
							目標								
DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業					費		
	直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考						
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		13,612 千円								
		一般財源	554 千円		792 千円		0 千円								
		計（A）	554 千円		792 千円		13,612 千円								
	人件費（B）	正職員工数・経費	0.299 人	1,833 千円	0.299 人	1,866 千円	0.299 人	1,868 千円							
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費（A＋B）	2,387 千円		2,658 千円		15,480 千円										
CHECK・ACTION	一次評価者	農林振興係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
	必要性	森林組合や林業法人だけでなく、個人で森林管理を行う技術を持った自伐型林家を育成することにより、放置された森林を復活させ、山林の持つ多面的機能の維持を図ります。													
	有効性	自伐型林家を育成することで森林の整備が進み、山林の持つ多面的機能が発揮される。													
	達成度	自伐型林業へ興味を持つ者の技術、知識の向上。													
	効率性	自伐型林家の必要性の周知と新たな林業従事者の技術の習得の場を提供できた。													
	当面の課題	自伐型林業を目指す者の技術向上を目的とする継続した講習と、新たな自伐型林家の育成。													
	改 革 計 画	新規受講者に対する基礎的講習と並行し、既受講者向けの更なる技術向上													
	二次評価者	農林振興課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	3	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項		自伐型林業従事者の確保・育成のため、効果的な事業の継続実施に努めてください。													

No.	014	—	2131	事務事業名	次世代ファーマーサポート事業			細事務事業名						公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	----------------	--	--	--------	--	--	--	--	--	------	---

PLAN

課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp				
事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営		実施計画	非該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興			主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進				
事業の対象	就農後5年以内かつ就農時に満50歳未満の新規就農者						根拠法令	東温市次世代ファーマーサポート事業費補助金交付要綱						
事業の目的	最終的	新規就農者の確保・育成を図り、地域農業の担い手とします。					今年度	JA等が実施する新規就農者の経営開始時に必要な農業用機械や施設の導入を支援します。						
活動内容	①	次世代ファーマーサポート事業費補助金交付要綱に基づき、補助金交付事務を行います。					④							
	②						⑤							
	③													
成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
				事務の性質上、指標設定になじまない。				目標						
									実績					
								目標						
									実績					
								目標						
実績														

DO

予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備考				
	国・県支出金	5,202 千円		3,542 千円		10,975 千円						
	地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
	その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円						
	一般財源	2,601 千円		1,771 千円		5,489 千円						
	計(A)	7,803 千円		5,313 千円		16,464 千円						
人件費(B)	正職員工数・経費	0.124 人	760 千円	0.124 人	774 千円	0.124 人	775 千円					
	臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		8,563 千円		6,087 千円		17,239 千円						

CHECK・ACTION

一次評価者	農林振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	新規就農者の確保・育成を進めるために必要な事業です。												
有効性	JAが主体的に事業を実施しており、新規就農者を積極的に支援する体制づくりが進んでいます。												
達成度	本事業で支援した新規就農者の定着が進んでおり、着実に地域農業の担い手となりつつあります。												
効率性	県・市・JAが協調して事業を実施しており、円滑に事業が実施されています。												
当面の課題	平成29年度より東温市次世代ファーマーサポート事業に継続して新規就農者の支援を行っています。本事業を含め、総合的に新規就農者を支援する体制づくりが進めば、地域農業の担い手の確保がより進むと思います。												
改計画	県・市・JAが協調して当事業を円滑に推進してまいります。												
二次評価者	農林振興課長	総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項		新規就農者の確保・育成のため、本事業が効果的に活用されるよう推進してください。											

No.	014	—	2132	事務事業名	森林経営管理事業			細事務事業名					公的関与	1
-----	-----	---	------	-------	----------	--	--	--------	--	--	--	--	------	---

PLAN	課名	農林振興課		係名	農林振興係		電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp			
	事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	令和元年度	～	期間設定なし	
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興			主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進			
	事業の対象	市内の森林所有者及び林業事業体						根拠法令						
	事業の目的	最終的	新たな森林管理制度による森林整備や担い手育成					今年度	森林環境譲与税の基金への積立					
	活動内容	①	国から森林環境譲与税の支給を受けます。					④						
		②	山林所有者の管理意志確認を行います。					⑤						
		③	所有者から委託を受けた山林の管理を行います。											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成30年度	令和元年度	令和2年度	最終目標		
				事務の性質上、指標設定になじまない。				目標						
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								

DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業				費	
	直接事業費		平成30年度決算		令和元年度決算		令和2年度予算		備考				
		国・県支出金	— 千円		0 千円		0 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	0 千円		14,610 千円		13,612 千円						
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円						
		計(A)	0 千円		14,610 千円		13,612 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.299 人	1,866 千円	0.299 人	1,868 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		0 千円		16,476 千円		15,480 千円						

CHECK・ACTION	一次評価者	農林振興係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）													
	必要性	管理放棄された山林を復活させることで、山林の持つ多面的機能の維持を図ります。													
	有効性	森林管理推進センターの設立を目指し、関係市町、組合と協議を行っている。													
	達成度	森林管理推進センター設立までは譲与税については基金へ積立し、センター設立以降の森林管理に活用する。													
	効率性	各市町ごとの共通事務を推進センターで一括して行うことで効率化が図れます。													
	当面の課題	中予4市町で森林管理推進センターの設立を予定しており、森林経営管理について委託する予定です。													
	改計画	各関係機関が協力して、センター設立、運営を行います。													
	二次評価者	農林振興課長		総合評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項		適正な森林管理と林業の成長産業化、担い手の確保・育成のため、本事業の推進に努めてください。												

No.	014	—	2133	事務事業名	紅い雫・さくらひめ生産拡大支援事業			細事務事業名						公的関与	1
P L A N	課 名	農林振興課			係 名	農林振興係			電話番号	089-964-4409		メールアドレス	nourinshinkou@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	補助金・負担金・支援			事業運営方法	直営			実施計画	該当	事業期間	平成 29 年度	～	令和元年度	
	総合計画	政策目標	第3章 創造性と活力に満ちた元気産業のまち			政策項目	1 農林業の振興					主要施策	(1) 農業振興施策の総合的推進		
	事業の対象	紅い雫・さくらひめの生産農家							根拠法令	東温市紅い雫・さくらひめ生産拡大支援事業費補助金交付要綱					
	事業の目的	最終的	県のブランドである紅い雫・さくらひめの生産量拡大					今年度	紅い雫・さくらひめの苗及び生産施設の支援						
	活動内容	①	紅い雫・さくらひめの生産拡大を推進するため優良種苗の購入支援を行う。					④							
		②	生産施設の購入支援を行う。					⑤							
		③													
	成果指標	指標名			計算式又は指標設定理由			単位		平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	最終目標		
					事務の性質上、指標設定になじまない。				目標						
実績															
							目標								
								実績							
							目標								
								実績							
D O	予算費目	会計	一般会計				費目名	農林水産業					費		
	直接事業費		平成 30 年度決算		令和 元 年度決算		令和 2 年度予算		備 考						
		国・県支出金	715 千円		306 千円		— 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	215 千円		0 千円		0 千円								
		計（A）	930 千円		306 千円		0 千円								
	人件費（B）	正職員工数・経費	0.199 人	1,220 千円	0.199 人	1,242 千円	0.000 人	0 千円							
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
	全体事業費（A＋B）		2,150 千円		1,548 千円		0 千円								
C H E C K ・ A C T I O N	一次評価者	農林振興係		総 合 評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	廃止/休止
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）													
	必要性	県のブランド品目の生産量拡大と生産者の所得向上が期待できます。													
	有効性	県のブランド品目の生産量拡大と生産者の所得向上が期待できます。													
	達成度	給付を終えた後も、地域農業の担い手として活躍することが期待されます。													
	効率性	県の制度に基づいて実施しており、施設の導入に対し市が追加支援を行いました。													
	当面の課題	県のブランドの紅い雫・さくらひめを生産する農家に対し、必要な施設の導入支援と優良種苗の導入支援を行った。													
	改 革 計画	平成29～令和元年度の3ヵ年の事業で終了しました。													
	二次評価者	農林振興課長		総 合 評価点	B	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	2	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項		事業終了後も、県のブランド品目の生産維持・拡大を見守ってください。												